

- 問1 2万5千分の1の地形図を用いて富山県高岡市役所の周辺調査を行う際、市役所から実際の距離で600m圏内の範囲を図上で測定する方法と、その範囲内に位置する公共施設の記号の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- 図上の距離で1.5cmの範囲を測り、その中に税務署や裁判所の記号があるかを確認する。
 - 図上の距離で6.0cmの範囲を測り、その中に郵便局や小中学校の記号があるかを確認する。
 - 図上の距離で2.4cmの範囲を測り、その中に消防署や警察署の記号があるかを確認する。
 - 図上の距離で4.0cmの範囲を測り、その中に病院や保健所の記号があるかを確認する。
- 問2 秋田県、群馬県、静岡県、島根県、福島県の五つの県を比較した統計において、製造品出荷額が約17兆円と他県を圧倒して多く、人口密度も高い数値を示す中部地方の県はどこですか。地理的な特徴を踏まえて答えなさい。 (2022年 新潟県公立入試 類似)
- 山梨県
 - 静岡県
 - 愛知県
 - 群馬県
- 問3 中部地方に位置するある内陸県は、東側で東京都と隣接しており、県の南部には日本最高峰の富士山がそびえています。この県の名称と、その県庁所在地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- 長野県 ― 長野市
 - 山梨県 ― 山梨市
 - 静岡県 ― 静岡市
 - 山梨県 ― 甲府市
- 問4 日本海側の北陸地方では、冬に大量の雪が降るといいう気候特性があります。この自然環境が、この地域の稲作にどのような利点をもたらしているか、その仕組みを説明したものとして適切なものを選びなさい。 (2021年 徳島県公立入試 類似)
- 雪解け水が地中の地熱を冷やすことで、夏の猛暑による稲の病気を防ぐ仕組み。
 - 雪が断熱材の役割を果たし、冬の間も水田でレタスなどの高原野菜を栽培できる仕組み。
 - 冬の低温と雪によって害虫の発生が抑えられるため、夏場の肥料が不要になる仕組み。
 - 積もった雪が春に溶け出し、水田を潤すための重要な水資源として確保できる仕組み。
- 問5 中部地方のある県では、総面積が約6,708km²であるのに対し、人口の著しい減少により地域社会の維持が困難とみなされる「過疎地域」の面積が約5,731km²に達しています。また、全人口約717,000人のうち、65歳以上の高齢者人口が20万人（約29%）を超えています。これらの統計から読み取れる、この県の現状として最も適切な説明はどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
- 過疎地域の面積が、県全体の面積の約85%という極めて高い割合を占めている。
 - 人口が70万人を超えているため、1km²あたりの人口密度は中部地方の他県より高い。
 - 高齢者人口の割合が全人口の3割に近いため、若年層の人口が過疎地域に流入している。
 - 過疎地域の面積は、過疎地域に指定されていない面積よりも小さくなっている。
- 問6 静岡県の富士市周辺において、古くからパルプ・紙・紙加工品製造業が発達した理由について、自然環境の特色から説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2021年 京都府公立入試 類似)
- 駿河湾の遠浅な海岸を大規模に埋め立て、海外からの原料輸入に便利な港湾を整備したため
 - 広大な茶畑を工場用地に転用し、大規模な生産拠点を確保しやすかったため
 - 富士山の豊富な湧水を、製造工程で大量に利用できるため
 - 大井川や天竜川の急流を利用した水力発電により、安価な電力が得られるため
- 問7 福井県鯖江市のように、冬の降雪量が多い日本海側の地域で見られる、人々の生活や産業に関する説明として正しいものはどれですか。 (2018年 群馬県公立入試 類似)
- 冬の期間は雪で農作業が困難になるため、伝統的に室内で行える眼鏡フレームなどの製造が発展した。
 - 年間を通じて降水量が少なく乾燥するため、灌漑用のため池を数多く作ることで農業用水を確保している。
 - 夏は冷涼で農作物に冷害が出やすいため、雪を保存して夏場の冷房に利用する大規模な施設が普及した。
 - 台風による被害が非常に多いため、家屋の周囲を高い石垣や防風林で囲む工夫が広く見られる。
- 問8 自動車産業が盛んな地域では、シートやハンドル、メーターなどを製造する多くの部品工場が、大規模な組み立て工場の周辺に集まって位置しています。このように特定の産業に関連する工場が集中することを「集積」と言いますが、この形態をとる主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2023年 埼玉県公立入試 類似)
- 部品の輸送時間やコストを削減し、生産の効率を高めるため
 - 工場を全国にバラバラに点在させて、災害時の被害を最小限に抑えるため
 - 工場の敷地内で農作物を栽培し、従業員の食料を自給自足するため
 - 部品をすべて海外から安く輸入し、港から直接搬入しやすくするため
- 問9 新潟県は日本を代表する銘柄米の産地として知られていますが、その背景にある地理的要因について述べた文として、最も適切なものはどれですか。夏季に東北地方の太平洋側などで深刻な冷害をもたらす北東の風（やませ）の影響に注目して選びなさい。 (2024年 東京都公立入試 類似)
- 火山灰が堆積した土地により、風の影響を受けにくい安定した土壌が形成されているため
 - 大規模な森林地帯が防風林の役割を果たし、平野部まで風が届かないため
 - 奥羽山脈などの高い山々が障壁となり、冷たく湿った風が遮られるため
 - 対馬海流の影響で気温が上昇し、冷たい風が暖められるため
- 問10 福井県の鯖江市では、眼鏡フレームの製造が地場産業として非常に盛んであり、国内シェアの9割以上を占めています。この地域で、精密な手作業を伴うこのような産業が発達した気候的な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
- 年間を通じて霧が発生しやすく、日照時間が極端に不足して農作物の栽培が難しいため
 - 冬季に北西の季節風の影響で降雪量が多く、屋外での農作業が困難な期間が長いため
 - 季節風を遮る山地の影響で年間降水量が非常に少なく、大規模な農業が困難な地域であるため
 - 夏から秋にかけて頻繁に台風が通過する地域であり、農作物が大きな被害を受けやすいため
- 問11 岐阜県の白川郷に見られる「合掌造り」の家屋は、屋根の形が手を合わせたような急傾斜になっています。このような独特な建築様式がこの地で発達した理由として、地理的な背景から説明したものとして最も適切なものを選びなさい。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- 冬の積雪が非常に多く、屋根に積もった雪の重みによる倒壊を防ぐとともに、雪下ろしの負担を軽減するため
 - 日本海側から吹きつける強い季節風を受け流すことで、建物全体の揺れを抑えて耐久性を高めるため
 - 山間部で平地が少ないため、屋根の傾斜を急にして建物の高さを出し、居住スペースを縦に広げるため
 - 夏に発生する激しい上昇気流による雷雨から家屋を守り、雨水を素早く地面に流す必要があったため
- 問12 日本の農産物の生産統計において、茶の生産量が第2位の鹿児島県、第3位の三重県を抑えて全国第1位（2019年時点）となっている県名と、その県で大規模な茶園が営まれている代表的な台地の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- 京都府 ― 宇治
 - 鹿児島県 ― シラス台地
 - 福岡県 ― 八女
 - 静岡県 ― 牧之原